

お知らせ

5月は赤十字月間です

立川市赤十字奉仕団は、次の日程・場所でPR活動を行います▶5月1日(火)午後1時30分～3時＝JR立川駅▶5月14日(月)～18日(金)、午前10時～午後3時＝市役所1階多目的プラザ
日本赤十字社は皆さんからの会費・寄付金で運営されています。赤十字の精神と事業にご理解をいただき、赤十字の活動資金へのご協力をお願いします。
☎市福祉総務課調整係・内線1490

国民年金保険料～パソコンや携帯電話から納付できます

国民年金保険料は、納付書による窓口(金融機関、コンビニエンスストア)納付のほかに、事前申し込みによる口座振替、クレジットカード納付、インターネットや携帯電話からの納付もできます。金融機関とインターネットバンキング・モバイルバンキングの契約をしていれば、お手元の納付書の記載内容をもとに簡単に納付できます。インターネットバンキング・モバイルバンキング等については金融機関へお問い合わせください☎日本年金機構立川年金事務所 ☎(523)0352

外国人のための交流サロン「えんがわ」が始まります
市は、立川国際友好協会の協力で、外国人や外国出身の方と日本人の交流サロン「えんがわ」を開きます。簡単な日本語を使います。外国の方も日本の方も、気軽に来てください☎原則、毎月第4金曜日午後1時30分～4時30分(年12回開催)☎柴崎会館☎協働推進課多文化共生係・内線2632 ☎kyoudousuishin@city.tachikawa.lg.jp

木造住宅の無料簡易耐震診断をご利用ください

市は、次の木造住宅を対象に無料の簡易耐震診断を実施しています▶対象住宅＝市内の昭和56年5月31日までに建築工事に着手された木造の民間戸建て住宅、共同住宅、併用住宅(住宅以外の用途部分の床面積が延床面積の2分の1未満のもの)▶申込方法＝住宅課(市役所2階53番窓口)で配布する申込書(市ホームページからダウンロードも可)と対象住宅の建築時期が分かる書類(建築確認通知書等)、印鑑を持参の上、直接住宅課へ☎住宅課住宅相談係・内線2562

「ねんきん定期便」は届いていますか

日本年金機構は、年金制度の加入者の方に、年金保険料納付実績や年金の見込み額などを記載した「ねんきん定期便」を誕生月に郵送しています。3月5日以降の年金上の住所や氏名の変更手続きは、不要になりましたが、「ねんきん定期便」が届かない場合は、日本年金機構へ確認をしてください☎日本年金機構立川年金事務所 ☎(523)0352

古布は資源ごみとしてお出しください

洋服、ハンカチ、毛布などの古布は資源として再利用することができます。燃やせるごみではなく、古布の日に出してください。ボタンやファスナーを取り外す必要はありません。保管中にカビが生えてしまうことがあるので、必ず洗濯をして、乾かしてから出してください。下着類、靴下、スカーフ、カーテンなども出せます。古布として出せないものは、「資源とごみの分別ハンドブック」(市ホームページからダウンロードも可)をご覧ください☎ごみ対策課 ☎(531)5518

立川市消防団第5分団消防ポンプ自動車を買いました



立川市消防団は、JRAウインズ立川環境整備事業を活用して、消防ポンプ自動車を買いました。立川市消防団は本団と10個の分団があり、165人の団員が所属しています。「自分たちの町は自分たちの手で守る」という精神のもと、火災だけでなく、台風や雪、河川の氾濫等に備えて日々訓練を行っています☎防災課・内線2535

マイナンバーカードで住民票などの証明書がコンビニで取得できます

マイナンバーカードは、身分証明書として利用できるほか、コンビニエンスストアなどに設置してあるマルチコピー機(一部店舗には設置していません)で各種証明書が受け取れます。利用には、マイナンバーカードのほかに、利用者証明用電子証明書のパスワード(4桁)が必要です。マイナンバーカードの申請方法は、市ホームページをご覧ください▶交付できる証明書＝住民票の写し、印鑑登録証明書、課税・非課税証明書(平成31年2月から戸籍謄本・抄本・附票も交付開始予定)▶証明書を取得できる場所＝コンビニエンスストアなど、交付に対応しているマルチコピー機が設置してある店舗▶利用時間＝午前6時30分～午後11時☎市民課・内線1360

資源の持ち去り行為防止にご協力ください

市民の皆さんが分別し、資源として出した紙類や空き缶などを、市の委託業者以外の者が無断で持ち去る行為が見られます。平成29年度、市民の皆さんから寄せられた目撃情報等は35件ありました。市の委託業者は市の名前入りの車両で収集しており、午前8時より前に収集することはありません。このような行為を見かけた方は情報の提供をお願いします。市は定期的なパトロールなどを行い、持ち去り行為の防止に努めています。持ち去り行為禁止ステッカー(下図。市ホームページからダウンロード可)や、集団回収、新聞販売店が実施している資源回収もご利用ください☎ごみ対策課収集係 ☎(531)5517

資源物の持ち去り行為禁止

平成23年4月1日より市の条例が施行され、一般廃棄物処理計画で定める所定の場所に置かれた物です。これらを持ち去る行為は条例で禁止されています。



生活や仕事・住居などで困っている方に

市内在住で離職等による経済の困窮など、さまざまな問題を抱えた方の相談を聞き、自立への支援を一緒に考えます▶必要に応じて、自立に向けたプランを作成します▶就労に関する相談支援を行います▶離職等により住居を失った方、失うおそれのある方に、一定の間、家賃相当額を支給します。なお、支給を受けるには条件があります▶開設場所＝立川市社会福祉協議会(総合福祉センター内)▶受付時間＝午前8時30分～午後5時15分(土曜・日曜日、祝日、年末年始を除く)☎立川市くらし・しごとサポートセンター ☎(503)4308

受験生チャレンジ支援貸付事業

立川市社会福祉協議会は、一定所得以下の世帯で家計の中心となる方に対して、中学3年生・高校3年生等の学習塾などの受講料と高校・大学受験料の無利子貸付を行っています▶学習塾などの受講料＝上限20万円▶高校受験料＝上限2万7,400円▶大学等受験料＝上限8万円☎立川市くらし・しごとサポートセンター ☎(503)4308

官公署・その他

「(仮称)新ごみ焼却施設整備事業」に関する環境影響評価調査計画書の縦覧と意見書の提出(小平・村山・大和衛生組合)

●環境影響評価調査計画書の縦覧・閲覧 ☎4月25日(水)～5月7日(月)、午前9時30分～午後4時30分(土曜・日曜日、祝日を除く)☎▶縦覧＝環境対策課(市役所2階79番窓口)▶閲覧＝幸学習館

●意見書の提出 ☎4月25日(水)～5月14日(月)(消印有効)に、事業名、住所、氏名(法人その他の団体は、名称、代表者の氏名、都内の事務所・事業所の所在地)、環境保全の見地からの意見を書いて、直接、または郵送で都環境局総務部環境政策課(〒163-8001新宿区西新宿2-8-1)へ☎同課 ☎03(5388)3406

都立村山特別支援学校「学校公開」

学校概要の説明や授業参観、個別相談などを行います。くわしくはお問い合わせください☎6月6日(水)午前9時15分～正午☎都立村山特別支援学校(武蔵村山市学園4-8)☎同校 ☎042(564)2781へ

たちかわ競輪開催日

●5月1日～3日(GI・日本選手権(平塚)を場外発売)●5月4日～6日(立川FIIガールズ、日本選手権(平塚)を併売)●5月7日～9日(福井FIIを場外発売)●5月9日～11日(取手FIIを場外発売)

開催案内・レース結果 ☎0180(994)223～5

看護師の再就職支援

自分にあったプログラムで学べます

市は、潜在看護師再教育支援事業を実施しています。これは職場復帰に不安を感じる看護師の方が、市内指定医療機関に再就職する場合、離職期間などを考慮して個別に作成したプログラムで研修を受けることができる制度です。研修を希望する方は、指定医療機関(右表)で雇用契約時にお申し込みください。研修プログラムの見本は、健康会館、ナースバンク立川(曙町1-21-1ユニゾ立川ビル6階)で閲覧できます。

▶研修期間＝▶夜勤を伴う場合は最長3か月▶夜勤を伴わない場合は1か月▶対象＝次のすべての条件を満たす方▶看護師または准看護師の資格を有している▶看護職

離職後(または看護師の資格取得後、職に就かないまま)、おおむね3年以上経過し、現在看護職に就いていない▶週20時間以上の勤務で、1年以上の勤務が見込まれる☎健康推進課地域支援係 ☎(527)3632

指定医療機関
井上レディースクリニック
川野病院
さいわいこどもクリニック
すながわ相互診療所
立川相互病院付属子ども診療所
立川相互ふれあいクリニック
立川中央病院
立川内科クリニック
永井産婦人科病院